

同じ符号の2つの数の除法

同じ符号の除法は、下のように計算する。

- ・符号: 正の符号になる。
- ・絶対値: 2つの数の商になる。
- ・2つの正の数の除法

$$(+6) \div (+3) = + (6 \div 3) = +2$$

2つの数の商になる

正の符号になる

- ・2つの負の数の除法

$$(-6) \div (-3) = + (6 \div 3) = +2$$

2つの数の商になる

正の符号になる

異なる符号の2つの数の除法

異なる符号の除法は、下のように計算する。

- ・符号: 負の符号になる。
- ・絶対値: 2つの数の商になる。
- ・異なる符号の2つの数の除法

$$(+6) \div (-3) = - (6 \div 3) = -2$$

2つの数の商になる

負の符号になる

$$(-6) \div (+3) = - (6 \div 3) = -2$$

2つの数の商になる

負の符号になる

分数の形で表す除法

除法は分数の形で計算することもできる。

$$\begin{aligned} & (+6) \div (-3) \\ &= \frac{+6}{-3} \\ &= -2 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} & (-5) \div (+10) \\ &= \frac{-5}{+10} \\ &= -\frac{1}{2} \end{aligned}$$